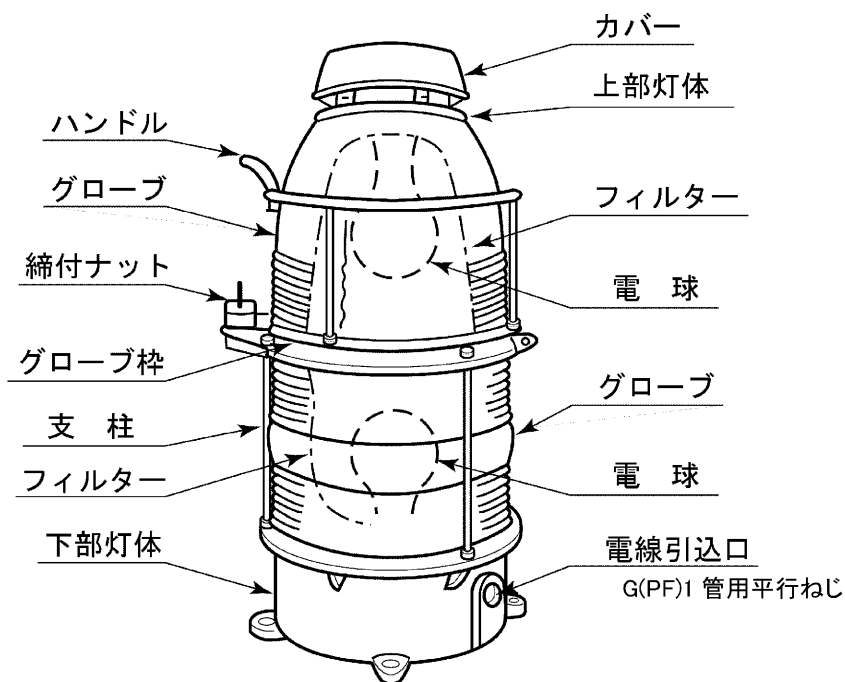


対象機種

OM-6 型(OM-6)

このたびは東芝中光度赤色航空障害灯(OM-6 型)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの商品を正しく施工・ご使用いただくために、この説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。

各部のなまえ



お願い

施工、ご使用前に、「納入仕様書および図面」、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しく施工、お使いください。

- 電源は航空障害灯用点滅回路の AC100V をお使いください。
- 運搬移動のとき、ハンドルやグローブ枠、グローブ部支柱にワイヤーなどをかけないでください。
破損や落下事故をまねく原因となります。
- 灯器をクレーンなどで吊り上げて運搬、移動する場合は、灯器の下部灯体にロープなどを固定して、グローブや支柱に局部的な力が加わらないように吊り上げてください。
- 補修部品の電球、フィルターは東芝専用品をお使いください。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元においてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は危険を促す内容があることをつげるものです。図のなかに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることをつげるものです。図のなかに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることをつげるものです。図のなかや近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



危険

[据付、設置、接続にあたっての注意]

- この機器の取り付けは高所作業となりますので、設置は高所作業の経験のある方か有資格者に依頼してください。



- 照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。



- 航空法、内線規定等の法律を遵守して、正しい設置、工事を行ってください。





危 険

- 取扱説明書に従って正しい配線、結線工事をしてください。
誤結線があると火災、感電、故障の原因となります。



- 配線は適合した電線、プラグ、圧着端子を使い、確実に締め付けてください。
締め付けがゆるいと火災の原因となります。



- コンクリート、鋼板等の堅牢な土台に設置してください。
土台が堅牢でないと、強い雨風、振動等で機器がはずれ、
落下する恐れがあり、大変危険です。



- この機器の取り付けは図面に記載されている箇所を正しい太さのアンカーボルトで取付部に
堅牢に固定してください。
固定がゆるいと、強い雨風や振動で機器がはずれ、落下する恐れがあり、大変危険です。



- この機器は必ず正立して取り付けてください。横取付けや逆さ取付けはしないでください。
機器の嵌合部分や取付部分に無理な力が加わり、防水性能の劣化や機器固定のゆるみの
原因となり、感電や機器落下の恐れがあり、大変危険です。



- 機器本体に通線孔をあける等の加工はしないでください。
防水性能や機器本体強度の劣化の原因となり、強い雨風や振動により、感電や機器落下の
恐れがあり、大変危険です。



- この機器は改造しないでください。
無断で改造したことにより生じた事故については一切責任を負いません。





危 険

[使うときの注意]

- 万一、煙が出ている、異常な音がするなどの異常状態が発生したら、この機器への電源を「切」にして納入した工事店に修理を依頼してください。
異常状態のまま使用すると大変危険です。



- ランプ点灯時および消灯直後は高温になっていますので、点灯時および消灯直後は機器に触れないでください。
やけどの恐れがあります。



- 灯体のグローブやランプが破損したときは、素手で触れないでください。
けがの原因となります。



[お手入れ、保守、点検にあたっての注意]

- この機器の清掃や点検、ランプの交換時は、本機への電源を「切」にして行なってください。
機器本体は動作時、放熱のため高温になっていますので、触るとやけどの恐れがあります。
また、通電状態でのランプ交換作業は感電の恐れがあり、大変危険です。



- ランプ交換後は、下部灯体と上部灯体をしっかりと締め付ける、またはもとのようにカバーをしっかりと止めてください。
固定がゆるいと、強い雨風や振動で、落下する恐れがあり大変危険です。



- お手入れ、点検やランプ交換時に、この機器にぶらさがったり、本機の上に乗ったりしないでください。機器の嵌合部分や取付部分に無理な力が加わり、機器のゆるみの原因となり、機器落下の恐れがあり大変危険です。





注 意

[据付、設置、接続にあたっての注意]

- 密閉した空間に設置する場合は、必ず納入した工事店にご相談ください。この機器は動作中に熱が発生しますので、定められた性能を発揮するためには、放熱が必要です。また光の透過する部分(窓など)も所定の透過性能が要求されます。



- この機器のアース端子は接地してください。
ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。



- この機器への途中の配線は屋外に露出しないようにしてください。
屋外に露出していると、鳥などに食われ、芯線が露出して地絡や感電の恐れがあります。



- この機器への配線は、高圧放電灯(水銀ランプ、メタルハライドランプ等)などノイズを発生する器具の配線とは離して配線してください。
ゆらぎの原因となります。



- 灯体内部に水が入ったり、濡らさないように注意してください。
感電、故障の原因となります。
万一、水が入った場合、柔らかい布などでふきとり十分乾燥させてください。



- 本機をぐらついた台の上に置いたり、灯体のみの段積みはやめてください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



[お手入れ、点検、保守についての注意]

- ランプは必ず指定のランプと交換してください。
指定以外のランプを使用すると機器の故障の原因となります。



- 濡れた手で充電部またはランプなどに触れないでください。
感電、故障の原因となります。



- 給電中にプラグやランプを外さないでください。
アークが発生し、感電、故障の原因となります。





注 意

- 寿命時間となり点灯動作しなくなったら、すぐにランプ交換をしてください。
点灯しない状態での放置はおやめください。



- 内外部リード線が傷んだら(断線、芯線の露出など)。交換してください。
そのまま使用すると感電、火災の原因になります。



- 雷が鳴っている時の点検やランプの交換はしないでください。
感電の原因となります。



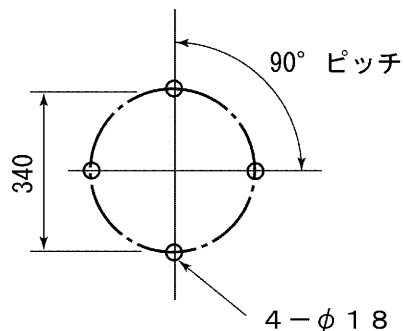
- 雨天時のランプの交換はしないでください。
内部に水が浸入しますと故障の原因となります。



設置のしかた

- 梱包箱(木枠)から本体を取り外します。
- 灯器は、ガラス部材を使用していますので運搬時には、衝撃を加えないよう注意してください。

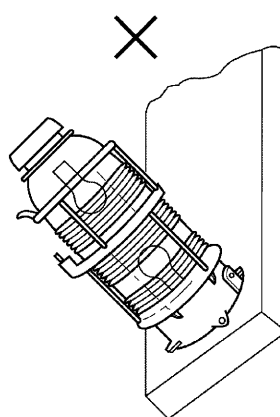
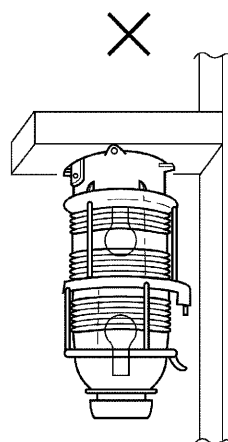
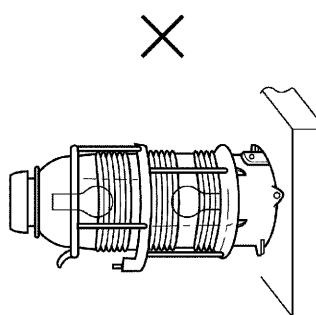
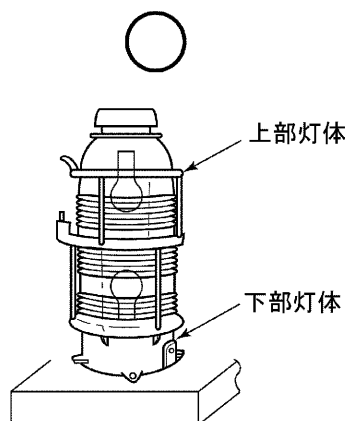
- ① 灯器は、下部灯体の4ヶ所(直径 18mm)の取り付け穴に M16 ボルト(SUS304 相当以上)を使用して確実に取り付けてください。
- ② 灯器の質量、風圧に耐える、強固な部材に取り付けてください。
- ③ 電源引込口は、必ず防水処理(シール等)をしてください。



灯体の取付穴図

設置にあたってのご注意

- 灯器の取り付けは○印のように上部灯体を上にして取り付けてください。
下図のように逆さや、横方向には絶対に取り付けしないでください。



接続のしかた

電線の接続は下記の手順にておこなってください。

●電球の取り外し

締付ナットをゆるめて、ハンドルをもって静かに開いてください。

下部灯体内の電球を取り外してください。

上部灯体側に強い力を加えると破損することがありますので注意してください。

●電線とアース線の接続

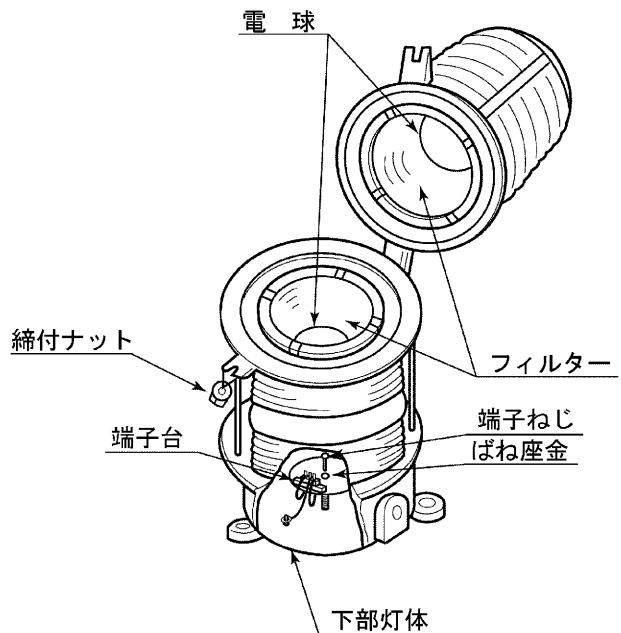
①下部灯体内部に磁器製の端子台(14-5 圧着端子付)があります。

引き込んだ電線に付属の圧着端子を使って確実に接続してください。

②アース線を接続する場合には、アースねじに確実に取り付けてください。

※電源線とアース線の接続の際は、フィルターに工具等が接触しないように注意してください。

フィルターは、ガラス製ですので取り扱いに注意してください。



●電球の取り付け

ソケット内に異物が入っていないことを確認してから上部灯体側及び下部灯体側に電球をソケットに確実にねじこんでください。

ソケットは、スプリングを使って固定されていますので電球をねじこんだり、はずすときは動きますが支障はありません。

●組み立て

配線や電球を取り付けたあとは、上部灯体と下部灯体側を締付ナットで確実に締め付けてください。

締め付けが不完全な場合は、浸水や風圧により支障をきたすことがあります。

設置、接続が完了したら

●点灯前の確認

①灯器の取付ボルト、ナットの締め付けを再度確認してください。

②灯器にガタ等がないか、確認してください。

●点灯確認

①灯器電源を入にしてください。

②灯器の上部、下部の電球が明滅している事を確認してください。

保守点検のしかた

安全に使用していただくために定期的な点検は、かならずおこなってください。

① 灯器に汚損、破損がないか確認してください。

灯器が汚れている場合には、中性洗剤または、水道水を使用し、固く絞った柔らかい布で清掃してください。また、灯器内部の清掃は柔らかい布でふきとってください。シンナー、ベンジン等は使用しないでください。

② 灯器にガタ等がないか、確認してください。

万一、ガタ等が発生していた場合は、灯器を止めている取付ボルト、ナットおよび締付ナットにゆるみがないか、確認してください。

電球交換のしかた

① 灯器への電源を「切」にしてください。

② 締付ナットをゆるめ、ハンドルをもって灯器を開いてください。

③ **接続のしかた** 「電球の取り付け」の要領で、新しい電球と交換し、ハンドルをもって灯器を閉め、上部灯体と下部灯体側を締付ナットで確実に締め付けてください。

仕様

定格入力電圧	AC100V (50/60HZ共用)
消費電力	1,000W
電球	投光器用電球 (PR100V500WPS E39) × 2
材質	灯体 : アルミニウム合金鋳物 グローブ : 硬質ガラス
塗装色	航空黄赤色
質量	約39kg

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。

・但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。

・ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

日本国内専用

Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

施設・屋外照明部 特機システム担当 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
TEL(044)331-7563 FAX(044)548-9604

0050029J